

## 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会受講者選考基準

当協会公認アスレティックトレーナー（以下「JSPO-AT」という）養成講習会の受講者選考は、当協会指導者育成委員会アスレティックトレーナー部会において、以下のとおり選考基準を設けています。

つきましては、下記事項をご留意の上、受講者を推薦いただきますようお願いいたします。

### 1. 受講者選考基準について

受講希望者経歴書に基づき下記の要点で選考しますので、**未記入または記入内容が著しく乏しい場合は、推薦団体に確認することなく無条件で選考対象外とします**のでご注意ください。

#### (1) トレーナーとしてのスポーツ現場における活動実績\*

- ①活動年数（**2年以上の継続した実績があり、現在も活動をしていること。**）
- ②活動内容
- ③活動対象
- ④現在の活動の有無（現在の活動がない場合は選考対象外）

**\* トレーナーとしてのスポーツ現場における活動実績とは、JSPO-AT の役割にある「競技者の健康管理、外傷・障害予防、スポーツ外傷・障害の救急処置、アスレティックリハビリテーション、体カトレーニング、コンディショニング等」のスポーツ現場での複数の活動とする。**

**従って、単なるトレーニング指導や医療従事者等が自身の生業として病院や施術所等で行う業務、一般人向けの健康指導等はこれにあたらぬ。**

【トレーナーとしての実績とはみなさない例】

- 例 1) 病院でスポーツ選手のリハビリテーションを担当している。
- 例 2) 施術所でスポーツ選手の外傷治療を行っている。
- 例 3) 体カトレーニング指導のみを行っている。
- 例 4) フィットネスクラブで健康・体力向上のための運動指導を行っている。

#### (2) 推薦団体とのこれまでの関わり

- ①推薦団体内でのトレーナーとしての活動実績
- ②国民体育大会を含む国内での活動実績
- ③国際大会での活動実績
- ④推薦中央競技団体に関連した競技・種目でのトレーナー実績（中央競技団体等・プロスポーツ団体推薦者のみ該当）

### (3) 資格取得後の推薦団体における活用方法

- ① 推薦団体での今後のトレーナーとしての活用方法
- ② 推薦団体での国民体育大会や国際大会での活用方法

**※推薦団体が記載する推薦書の内容についても審査対象となります。**

### (4) スポーツ医・科学に関する研修会・セミナー・学会等の参加実績

- ① 複数回の参加実績の有無（参加実績がない場合は選考対象外とします）

**※参加・受講の機会が一般に開かれているものとし、私的な勉強会は対象外とします。**

### (5) 現在のトレーナー活動について

- ① 現在の活動内容
- ② 無資格で医療類似行為をしていないかどうか
- ③ 具体的な活動内容が詳細に記入されているか
- ④ 現在トレーナーとして関わっている競技と、推薦団体との関わりや活動実績に整合性があるか

**⑤単に自身の生業としての業務でないか**

### (6) 受講希望者の動機、保有資格

- ① 熱意が感じられるか
- ② 単に自身の生業のための資格取得ではないか
- ③ 保有している医療資格やその他トレーナー関連資格はあるか

### (7) 過去の受講歴

- ① 過去の受講歴（共通科目検定試験、理論試験、実技試験の結果）

### (8) 留意事項

- 推薦にあたっては、JSPO-AT に求められる役割・資質等についてふさわしい人物を、推薦団体内のスポーツ医・科学委員会やトレーナー部会、都道府県トレーナー協議会またはそれに類する組織等において決定してください。または、それらの組織の意見を十分に聴取した上で推薦者を決定し、公平性ならびに透明性が保たれるようご注意ください。
- 受講希望者に対しては、経歴書の内容を**熱意が感じられるよう記述**するよう指示してください。